

9508

## 株式会社丸ウ製陶所

MARUU SEITOSYO

事業所名	株式会社丸ウ製陶所	FAX番号	0561-82-2589
代表者名	加藤 知夫	Eメール	maruu@maru-u.com
所在地	〒489-0885 瀬戸市萩殿町4丁目18番地	ホームページ	http://www.maru-u.com/
連絡先	0561-82-3487	部会名	ファインセラミックス部会

## ●あゆみ

昭和元年	先々代の加藤丑ノ之が現在地で個人創業し、電磁器の製造を始める
昭和21年	有限会社設立、法人化
昭和43年 9月	資本金800万円に増資し、株式会社に改組
昭和44年 2月	電磁器から撤退し、ファインセラミックス事業に特化
昭和59年 3月	先代経営者死去により、加藤 厚が代表取締役就任
平成 3年10月	地上3階、地下1階の新工場竣工
平成 9年11月	瀬戸市優良申告法人の20年表彰を受ける
平成15年 2月	コンピュータによる生産管理システムが稼働
平成16年 2月	現在地に研究・事務棟が完成・竣工
平成16年 3月	中小企業経営革新支援法による経営革新計画の承認を受ける
平成17年 1月	愛知ブランド企業の認定を受ける
平成19年 3月	医療機器製造業の許可を取得 <許可番号:23BZ200029>
平成19年 6月	SHANGHAITEX 2007 (上海国際紡績工業展示会)に出展
平成19年 7月	歯科用セラミック製品の製造を開始
平成20年 7月	ITMA ASIA+CITME 2008 (繊維機械見本市)に出展
平成21年 6月	ISO13485:2003歯列矯正用アタッチメント(医療機器)の認証を取得 ISO9001:2008 NC-9を原料とするセラミック製糸道(射出成形品)の認証を取得

アルミナを始め、ジルコニア、窒化珪素、炭化珪素などの小型・高精度部品の開発・製造に特化してきた丸ウ製陶所の最大の強みは、金型製作から原料調製、成形、機械加工、焼成、研削、検査に至るまでの全てを「社内で一貫生産」しているところにある。創業以来のこの徹底したこだわりが、長きに渡りお客様から信頼を頂いている大きな理由と言える。

主力製品である繊維機械用糸道やエアノズルについては国内トップシェアを誇り、また国内主要メーカーの機械とともに海外に渡った弊社の部品は現地でも高く評価されている。この流れを受け、2004年頃からは海外市場への進出を目指し中国展示会への出展等のPR活動を開始。OEMメーカーとしてだけでなく自社ブランドとしての「丸ウ」の名前が徐々に浸透してきているのを日々実感している。

長年実績を積み重ねてきた構造部品の製造と並行して、新しい分野への挑戦も重要視している。2007年には医療機器製造業許可を取得し、歯列矯正用アタッチメントの製造を開始。機械部品とは全く異なる分野のため当初は戸惑うこともあったが、課題を1つひとつ着実にクリアした結果、現在では生産も軌道に乗り、将来の主要製品として十分に期待できるものと位置付けている。

医療機器分野への参入に伴い、2009年にはISO13485(医療機器)の認証を取得、合わせてISO9001の認証も取得し、社内の仕組み作りを確立した。これにより社員の意識も向上し、新しいことへの挑戦や変化にも柔軟に対応できるようになった。

こだわり続ける社内一貫生産を礎として新しい分野・課題に常に挑戦し続けることこそ丸ウ製陶所が目指す姿である。

